



草加松原ロータリークラブ

2024-25年度 国際ロータリーのテーマ ロータリーのマジック



1月14日の例会記録

- ◆ お客様
草加青年会議所 理事長 白肌洋介様
専務理事 坂本拓也様
- ◆ 会長あいさつ 富永 悟会長

改めまして皆さんこんばんは、年が明けまして第1例会が先週行われて、やっと今日から本格的に例会というような形で新しい新年を始めるような気持ちになっております。

今日は草加青年会議所の理事長さんと専務理事さん、先週は都合が悪いと言う事で本日ご参加をさせていただいておりますが、思い出すと私も青年会議所に在籍をさせていただきまして多分こちらの中にいる何人かの方が青年会議所OBの先輩たちだとも思いますけれども、当時、今私は58才で、23歳の時に青年会議所入会させてもらって、40まで在籍させてもらったのですけれども、ちょうどこの3階の会場で、月2回水曜日に例会を当時させてもらっていました。入会当初は100人近い青年会議所も会員数がいまして出席率も結構良かったので、この会場がほぼ満タンになるぐらいで、グループ分けして、テーブルディスカッションをしたりと、当時はまだまだ未熟だった私ですけれども、色々なことを青年会議所で教わりながら、当時先輩によく言われたことが富永君、青年会議所は間違ってもいいからなんでもチャレンジしなさい、そうやって言われましたね！青年会議所が終わってからが本番ですので、青年会議所が終わって社会に出て、色々なところで活躍するようと言われた次第で、今こういったロータリーの会長職も努めているわけです。その当時の先輩の言葉を「温故知新」ですね！そういった気持ちで敬いながら先輩にお話し

第607回例会 1月21日 草加市文化会館

＊＊本日のプログラム＊＊

開会点鐘	幹事報告
ロータリーソング	委員会報告
四つのテスト	SAA報告
お客様紹介	出席報告
会長挨拶	閉会点鐘

卓話「長谷川義貢会員」

ただいた通り、このような形で活動させていただいております。ぜひ現役の青年会議所の皆さんも、今は練習の場ですから青年会議所終わりましたら、ぜひロータリークラブに入会するもよし、色々な社会の場で活躍をしていただきたいなと思います。

話しは変わりますが、私は今日パスポートの更新に行っていました。この4月で切れてしまいますので、我々の国際奉仕事業に支障が出てはいけませんということで、いち早くパスポートの更新に！草加市役所で出来ますのでさせていただきました。新しい庁舎になって、そして市の方々も親切丁寧に手続きしていただきまして、30分前から申請は終わりました1週間後、来週21日には引き取りに来て下さいと言うような話でした。今年3月25日にパスポートが新しく更新されると言うことで、新しいパスポートに切り替わります。新しくなったパスポートを申請しようとする大体1ヶ月から1ヶ月半くらいかかるそうです。今は各自治体で作られているパスポートが国の一括発行になるということで、最初は結構時間がかかる見込みだということなので、パスポートが切れそうな皆さんいらっしゃいましたら早めに更新手続きしてしまえば今のパスポートでも通用しますので！

本年度は国際奉仕事業打ち合わせの1年という形になっておりますが、来年度はまた国際奉仕事業に動き出すことと思われるので手配をしていただければありがたいなと思います。

私の年度の事業は約7割完了をしております。さ先週もお話をさせていただきましたが、後半は残りのクラブ内の親睦事業に力を置いて会員増強に重点を置いていきたいと思っておりますので、どうぞ加藤会員増強部門委員長の方にお力添えをお願いしたいと思っております。皆さんもぜひ新しいメンバーの方を紹介していただければありがたいと思います。会長挨拶終わらせていただきます。よろしくお願ひします。

国際ロータリー第2770地区第9グループ

草加松原ロータリークラブ

会長：富永 悟
幹事：二階堂祐司

例会日：毎週火曜日 19:00~20:00

例会場：草加市文化会館

事務局：草加市青柳 8-56-21

TEL/FAX 048-967-5315

PC : sokamatsubara@abelia.ocn.ne.jp





公益社団法人 草加青年会議所
理事長 白肌洋介様
専務理事 坂本拓也様

まずは本日1月のお忙しい中、このようなご機会を下さり誠にありがとうございます。先ほどもご紹介ありましたが、改めて紹介させていただければと思います。公益社団法人草加青年会議所第57代理事長の職をお預かりさせていただいております白肌陽介です。どうぞよろしくお願いいたします。先ほど会長のご挨拶でもありました昔は100名以上の会員がいたということで、現在は25名のスタートとなっております。

しかしながら、徐々に徐々に減ってはいましたが、一昨年は17名スタートと増加傾向にもございます。2025年度は3つの委員会を設立させていただきました。その3つの委員会のトップを突進む委員長は全て女性の方で、とても皆さん活発的に活動している方々です。こういったメンバーが1人1人増えていけば、きっとまた100名を超える会員数になると私は信じて本年度邁進してまいります。同じ地域の団体として切磋琢磨、2025年度共に歩んでいけるよう、どうぞよろしくお願いいたします。私からの挨拶とさせていただきます。2025年度、どうぞよろしくお願いいたします。

ロータリー情報

長谷部健一会員

皆さんこんばんは、第1例会は都合で出られなかったのですが、今年もよろしくお願いいたします。奉仕プロジェクト部門委員長の長谷部です。今日はロータリー情報委員長の牛山さんが、本来だったら月に1回ロータリー情報のお話をするのですが、どうしても今日都合つかないということで、ピンチヒッターやってというお話で私がロータリー情報をお話しさせていただくことになりました。

まずは、公益社団法人草加青年会議所白肌陽介理事長、そして専務理事の坂本拓也様、ようこそお越しいただきました。先ほどお話伺って、現在25名ですか！だいぶ増えてきたということで心強く感じております。

私も、先ほどの富永会長と同じように草加青年会議所出身で在籍していた時は、100名近いような組織で活動していました。それで、だいぶ減ったということで心配していたのですが、これから人数も増えて、将来ロータリアンになるような人材が排出されることを大変期待しておりますので、よろしくお願いいたします。

ちょうど青年会議所の皆さんが見えているので、「青年会議所」と「ロータリークラブ」はどう違うのというようなことを考えてみました。

「青年会議所」は20歳～40歳までの青年経営者の集まりですね！皆さん何か仕事をしている人たちが集まっている、青年経営者の集まりですね！何をやっているかと言うと、ロータリーと同じように、例えば社会開発委員会とか青少年開発委員会と、そういう委員会活動していますね！

「ロータリー」の場合は、青少年奉仕委員会と言うのです。「奉仕」と「開発」どう違うのかと言う事を考えていくと「開発」と言うのは、例えば「社会開発委員会」だったら社会を開発していく！意味が当然ありますよね！皆さんが住みやすいような社会を作っていく！JCの標語で言えば、「明るく豊かな町づくり」それを目指すために「社会開発委員会」をやっていく、そういう意味とプラス自分自身を開発していく。社会に奉仕できるような人間として自分自身を開発していく、私は青年会議所の価値はそこにあると思っています。ですから、先ほど富永さんも話しましたが、卒業してからが勝負です。それまでのいろんな勉強してもらって卒業してから、年齢的にも40歳を過ぎて、社会の企業の名実ともに中心になるような年になるわけですから、そこで存分に力を発揮して、明るい豊かな町づくりをぜひ続けていただきたいことですね！卒業したからもう関係ないじゃなくて、続けるためにこういうロータリークラブというような組織もあるので、是非そちらの方の入会も検討していただきたいと思います。

草加青年会議所は「OB会」というのがあります。「OB会」の会長を今は北嶋さんがやられて、私も10数年前に会長をやりました。忘れないのは、「明るく豊かなまちづくり」の精神をしっかり受け継いでやってこうということが大事だと思っていますね、

そして、今日はJCの皆さんにはないのですが、「ロータリーの友1月号」が配られたので、皆さん左から6ページを見てください。今改めて「四つのテスト」ということが出ています。1月は「職業奉仕月間」その理念の礎となっている「四つのテスト」は、ハーバート・J・テラー1893年～1978年によって作られました。その著作権がロータリーにわたってから70年になりますが、その重要性はさらに増えています。過去の記事から振り返るとともに、ロータリーの友編集担当理事の本田ひろみ氏が解説します。と言う事で「四つのテスト」記事が出ています。

今日、開会点鐘をした後、歌を歌って「四つのテスト」を皆さんと唱和しました。そこは、ここに出ています。この「四つのテスト」ってなんだろうっていうと1905年に、当時シカゴが非常に荒れていた時代に、数人の仲間が集まって、お互いに助け合っという事で会合を持ったわけです。例会の場所を皆さんそれぞれの拠点にぐるぐる回したので、ロータリークラブという名前がついたのです。以来世界中にロータリークラブ広まっています。

その中で、その由来を紐解くということで、今から60年以上も前の大恐慌のさなか、1人のロータリアンが4項目からなる懸命な倫理指導を考案しました。この指針は、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。と言う事です。どんな指針か！草案、最初「7つのテスト」と言ったらいいのですが、最終的に収まったのが「四つのテスト」です。「原行はこれに照らしてから」が始まっています。「原行」ってなんだろう。「原」は喋ることです。「行」は行動です。つまり、喋ることも行動も「四つのテスト」に照らしてから正しいかどうか考えてください。その中でまず、「真実かどうか」と言う事！「真実」と「事実」とは実は違うのです！

これも論争の中で、「真実」ではなく「事実かどうか」と言う説もあったのですが、「事実」と言うのは、例えばここにこの鐘があります。これは事実です。鐘がどういう風に見えるか！私から見ると、影に旗が移ったりしています。そちらから見るとまた別の景色が見えますよね！つまり1つの事実であっても、見る角度によって変わってくるわけです。真実と言うのは！ですから、この「四つのテスト」の真実と言うのは、自分が信じる事実、これが正しいと思うこと、これを大事にしようということですね！

それから「みんなに公平か」これはやはり、公平と平等ってあるのですが、ロータリーが考える「みんなに公平か」と言うのは平等とは違うのです。平等はどういうことかと言うと、例えばA・B・Cさん、それぞれ背の高さが違います。背の高さが違うけども、例えば劇場に行って立ち見で見ます。その時に見えないからといって同じ高さの踏み台を用意しても背の低い人は見えないわけです。背の高い人はちょっとあればよい、つまり背の高い人には低い踏み台、背の低い人には高い踏み台を考える。それが公平です。平等と言ったら全て同じようにすることですから、我々が考えるジェンダー社会は公平でいかななくては行けないと言う事です。

それから「行為と友情を深めるか」これは「JC活動」も一緒だと思いますけど、仲間同士で親睦もやりながらお互いに理解し合って行為と友情を深めていく、それに反するような行動は慎んだ方がよいのではないかなと言う事です。最終的には「みんなのためになるかどうか」、自分のためだけでなく、みんなと言ったらこの会員もそうだし、それから社会全体ですね、そういったことを考えて、ためになるかどうか。それで喋ったり、行動したり、考えてくださいって言うことです。

「みんなのためになるかどうか」の「みんな」は、会員もそうですけど、家族も家庭もそうですよね！それから、社会がそうです。JCでは「社会開発」と言うのですが、ロータリーでは「社会奉仕」と呼んでいます。

奉仕の中にはあと、「職業奉仕」があります。自分の職業を通じて奉仕していく。それから「国際奉仕」世界に向けて奉仕していく。それから「青少年奉仕」、青少年に向けて奉仕していく。それからもう1つ「クラブ奉仕」と言って、クラブに対して、メンバーとかクラブに対して奉仕していく、そういう考え方があるのですが、その中で社会奉仕といった時どう考えるか、先ほど富永会長はパスポートの話をしましたね！パスポート、簡単に取れるからぜひ取ってください。それはなぜか！今、フィリピンのパッシング・サウスRCと交流をされていて、お互いに行ったり来たりするので、国際奉仕をするためにはパスポートが必須でしょう。そのようなことですね。私がすごく大事にしているのは社会奉仕です。社会と言ったら、どこまで入るのだろう！人は1人だったら社会とは言わない。2人いれば、夫婦でいけばそこで社会ができる。家族がいればそこを社会、そして町内会やこういうクラブがあったり、草加市全体で考える。つまり、社会奉仕といった場合には、通常「最小行政区画」と考えるのです。最小行政区、我々で言えば草加市です。草加市のために奉仕するというのが大事、社会奉仕ということですね。

そういうわけで、ロータリークラブではいろんな社会奉仕活動やっています。私が2017年に、このロータリークラブの第5代の会長をやった時に、社会奉仕事業として何をやるかと色々検討したのですが、私の時には、最初は草加の駅前に時計を作ろうと思ったのです。草加の駅前、東口、西口を見ても時計がないのです。それで作ろうと思って、草加市の行政の方に働きかけをしました。そうしたら、行政の方から東口は地下が駐車場になっているので、耐震の問題であまり高い柱など建てられないのですと言われて、では何かありますかと伺ったら、アコスホールに車椅子の方も利用されるがステージにあがるための車椅子用の電動リフトをお願いできないかと5周年の記念事業で電動リフトを贈呈した覚えがあります。滅多に使われないそうですが、最初に使ったのが、ドナルドキーンさんが草加に見えて、「奥の細道」の関係をやった時に、キーンさんが車椅子だったので、電動リフトを使ってステージに上がられすごく助かったと言われて良かったなと思っています。今でも必要に応じて使われていると思います。

そして社会奉仕事業、周年事業で10周年ありました。2021年今幹事をされている二階堂さんが第10代目の会長でした。どういう記念事業をやろうか色々考えました。1つは草加市の新しく建てる新庁舎、正面南側広場に黒松が植わっている見たことありますか！草加のシンボルの黒松が植わっています。その黒松を当クラブで周年事業の一環として贈呈しました。それからもう1つやったのです。それがこの黄色いパンフレットをご覧ください。「ニューイヤー草加わっぱ祭り」2025年1月11日土曜日と書いてあります。ついこの間行われたイベントでございます。右下に草加松原ロータリークラブ、「ロータリーのビジョン、生命私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。ロータリークラブは、地域社会及び世界に奉仕する団体です。草加松原ロータリークラブは、「未来を見据えて変化しよう。多様性を力に」を方針として、少し先の明るい未来を想像して、より良い変化を模索しています。との挨拶文を掲載し今回も「ニューイヤー草加わっぱ祭り」の協賛を行い、開催支援を行いました。今年で7回目です。これは2021年障がい児らに芸術を届けると、これ、東武よみうりに掲載されて記事です。市民が支援団体を結成、草加松原ロータリークラブ協賛、11月27日に初の人形劇公演ということで、デフパペットシアターと言って、喋れない人と健常者が一緒にやっている人形劇の劇団があるのです。その劇団が草加で「河の童」という人形劇を公演したいと、あると所から話が来まして。埼玉県東南部ではやったことがないということで、私の方から二階堂会長にお願いして、10周年の記念事業の一環でやりましょうということで始まりました。その当時は令和3年、コロナウイルス感染症真っ盛りでした。中央公民館での開催でしたが会場者を半数に限定してやりました。満席で盛り上がりました。その時に共生社会の実現ということで成功したわけです。結成メンバーには「NPO法人草加親子劇場」や「草加光陽育成会」、「松ぼっくりの会」などに草加松原ロータリークラブの会員がいたことから、同クラブが10周年の創立記念事業として協賛することになったということです。無事に開催でき終わってしまうはずだったのですが、こういう事業は今まで草加にはなかったと言う事でぜひ続けてほしいという声非常に上がりまして、これで辞めてしまうのもったいないと言う事から「草の童の会」を作ったのです。毎年2回くらい、文化会館ホール使ったり、アコスホール使ったり、色々な所を使って、子ども達、それから同伴してくる保護者に楽しんで貰えるよう様々

な内容でやっております。こちらも理事会にお願いして、気持ちだけですが協賛を続けています。必ずこのプログラムには、草加松原ロータリークラブは何をやっているクラブなのかということ毎回必ず載せるようにしています。今回も1月11日、文化会館ホールに500数十人集まりました。その皆さんがこれ見て手に取るわけですから、草加松原ロータリークラブは社会奉仕をやっているということがアピールできるということです。広報にはなるのではないかなと思っています。

そんなようなことで、今日はピンチヒッター、臨時で急に考えたのですけれども、社会奉仕活動ということで幅はいっぱいありますよね！いっぱいあるのだけれども、「草の童の会」を後援しているというようなところのご披露をさせていただきます。

その他に「子ども食堂」の支援など色々あるのですけれども、非常に社会奉仕の幅が広くて、富永会長のもとにいろんなことを今年は特にやるようになりましてけど、皆さんの協力を得ながら、奉仕プロジェクトたくさんありますけれども、職業奉仕、青少年奉仕、国際奉仕、そういったものを含めて奉仕活動を盛り上げていって、そこでまた友情とか信頼が芽生えると思いますので、多くの皆さんに参加していただければいいかなと思っています。私からは以上です。ありがとうございました。

謝 嘉杰君に1月の奨学金授与

皆さんこんばんは、改めましてあけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。一気に真面目な話から私の個人近況報告になってしまって恐縮ですけども、年末あたりは結構色々なイベントがありましたんですけども、徐々に徐々に卒論の締め切りも迫ってきていて、あと発表会は2月8日なののですけれども、卒論の製本は2月中旬あたりで、それまでには完成しないといけないところですけども、卒論本文はまだ1文字も書かれていない状態になっています。いわゆるまだ研究中というか、調べている所です。結構時間も残りわずかになってしまい、迫っているところですが頑張っていきたいと思ひます。今年もよろしくお願ひします。



幹事報告 二階堂祐司幹事

皆さん、こんばんは、幹事報告をさせていただきます。今日は特に報告ございません。今日、青年会議所の白肌理事長さん、坂本専務理事さん、うちの息子もつい先日草加青年会議所に入ったばかりですので、あまりいじめないようにしてやっていただきたいと思います。私と非常によく似ていて、あまり社交的でないので、お手柔らかにお願いいたします。幹事報告は以上です。

今後のプログラム

- 1/28 「ラーニングセンターについて Vol.4」
安田洋介 IT 委員長 レセプション
- 2/4 誕生祝・結婚祝 レセプション
- 2/11 休会(建国記念の日)

1月14日 ニコニコBOX			
金額	11,000円	累計	385,000円
1月14日 出席報告			
会員総数	35	出席	13
出席免除	5	MU	2
出席適用	30	出席率	50.00

- 富永 悟会長 草加青年会議所 白肌洋介理事長、坂本拓也専務理事ようこそーらっしやいませ 皆様改めまして本年も宜しくお願ひ致します。
- 二階堂祐司幹事 昨日の高校サッカーの決勝、本当に良い試合で感動しました。結婚・誕生祝の皆様おめでとうございます。草加青年会議所白肌様・坂本様ようこそーらっしやいました。
- 会田小弥太会員 草加青年会議所、白肌理事長・坂本専務理事ようこそ！ 誕生・結婚祝の皆様おめでとうございます。
- 加藤 芳隆会員 今日誕生祝・結婚祝の皆さんおめでとうございます。
- 北畠 文康会員 本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。
- 木村 博行会員 白肌理事長・坂本専務理事本日はようこそ！結婚祝の皆様おめでとうございます。
- 鈴木 努会員 誕生祝・結婚祝の皆さんおめでとうございます。 J C 白肌理事長・坂本専務理事ようこそ、まだまだ寒いですので頑張りましょう！ 一昨日の日曜日、国技館に初場所を見に行きました。
- 田中 和郎会員 33才の照ノ富士もやっとなんげっていました。ガンバレ中年、ガンバレロータリーです。 今日日は日中の暖かさの中、グランドゴルフの初打ちを楽しみました。
- 長谷部健一会員 今年も宜しくお願ひ申し上げます。
- 森 勇一会員 草加 J C の白肌理事長・坂本専務理事、ようこそお越し下さいました。
- 安田 洋介会員 1月のお誕生日・結婚祝の皆様おめでとうございます。素敵な1年でありますように 1月の結婚祝の方おめでとうございます。年始早々慌ただしい毎日です。